

柿谷 正期 (かきたに まさき)

立正大学心理学部教授。日本選択理論心理学会会長。NPO法人日本リアリティセラピー協会理事長。現実療法認定カウンセラー。選択理論心理士。臨床心理士。精神保健福祉士。日本カウンセリング学会認定カウンセラー・同認定スーパーバイザー。ウィリアム・グラッサー協会認定シニア・インストラクター。寿美江夫人との間に三人の男子を与えられた。著書に『自閉症を含む軽度発達障害の子を持つ親のために』（アチーブメント出版、2007年）、『教育における評価とモラル』（戸瀬信之・西村和雄編、第6章「子育てと道徳心」担当、東信堂、2011年）、訳書に『グラッサー博士の選択理論』（アチーブメント出版、2003年）など多数。プロフィールの詳細については、以下のウェブサイトを参照。

<http://www.choicetheory.net/kcc/> <http://www.choicetheorist.com/>

井上 千代 (いのうえ ちよ)

愛媛県西予市立三瓶中学校養護教諭。日本選択理論心理学会西予支部支部長。選択理論心理士。日本学校教育相談学会会員。

柿谷寿美江先生に10年間指導を受ける。選択理論の入門書的な小冊子『幸せを育む素敵な人間関係』（柿谷寿美江著、クオリティ・コミュニケーションをめざす会）の出版に携わる。

保健室で出会った子どもたちとの約束を果たすためにも、仲間とともに選択理論を学び、広めていくことを心に誓っている。

活動の詳細については、以下のウェブサイトを参照。

<http://www.mikame-c-c.net/>